

第78回高体連函館支部バドミントン選手権大会

兼 第76回全国高等学校バドミントン選手権大会北海道予選函館支部予選会開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟函館支部
主管 北海道高等学校体育連盟函館支部バドミントン専門部
当番校 高体連専門部 函館工業高等学校 (函館市川原町5番13号 TEL 0138-51-2271)

1. 期 日 令和8年5月25日(月) 26日(火) 27日(水)
2. 会 場 函館サーモン・まるなまアリーナ(函館市湯川町1丁目32番2 TEL 0138-57-3141)
3. 競技種目 I. 学校対抗戦 男女 II. 個人対抗戦 男・女 単・複 [各校参加枠3複3単]
4. 競技日程
5月25日(月) 9:20 監督会議・開会式・学校対抗戦(団体戦) (開場 8:00)
5月26日(火) 10:00 競技開始 個人対抗戦(個人戦) (開場 9:00)
5月27日(水) 10:00 競技開始 個人対抗戦(個人戦) (開場 9:00)
※ 開会式を簡略化して実施し、閉会式は実施しない。賞状は結果がわかり次第随時授与する。
5. 競技規則 令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程に準ずる
6. 競技方法
①団体戦
ア 2複3単による学校対抗トーナメント形式とし、試合順序は複1→複2→単1→単2→単3の5マッチ制とする。なお、単1に出場したものは、他のマッチに出場できない。しかし、複に出場したものは単2・単3にも出場できる。
イ 初回戦から3マッチ先取で行う。
ウ ゲームの進行によっては、各マッチを同時に行うこともある。
エ 勝敗が決定した場合、同時に進行している他のマッチを打ちきる。
②個人戦
ア トーナメント形式とし、試合順序は複、単の順とする。
イ 試合を棄権したものは、それより後の同一種目及びエントリーしている他の種目全てにおいて出場できない。ただし、ダブルスの場合、棄権したプレイヤーのパートナーは除くものとする。(大会運営規程第19条一部抜粋)
③シャトルコックは各校持ち寄りとする。[(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格級]
団体 1ダース 個人 ダブルス 3個 シングルス 2個 【別紙1】参照
④大会使用器具は、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
7. 引率・監督
① 引率責任者は、当該校の教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
② 監督は校長が認めた教職員とする。引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。
8. 参加資格
① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
② 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、全道大会参加の資格を得たもの(全道高校体育大会基準による)
③ 選手および監督・コーチ・マネージャーは、北海道バドミントン協会に会員登録を完了した者
④ 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
⑤ 年齢は平成19年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
⑥ チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑦ 転校・転籍後6か月未満のものは同一競技への参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、支部長の認可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団

体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

⑧ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

⑨ 参加資格の特例

ア 上記①②に定める生徒以外で、③～⑧の大会参加資格を満たす生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ ⑤の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。但し統廃合完了前の2年間に限る。

9. チーム編成

① 課程（全日制課程、定時制課程、通信制課程）ごとの生徒によるチームであること。

② 団体戦は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名以内とする。ただしマネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。また、外国人留学生の選手は2名までとし、出場できる試合は、その出場数（1名または2名）にかかわらず1対抗戦につき1試合とする。

11. ベンチ入り制限

団体戦競技中、ベンチ入りできる者の数は、以下の通りとする。

登録されている監督・コーチ・マネージャー・選手7名以内の計10名以内とする。

また、個人戦コーチ席は、選手の他、登録されている監督・コーチ・マネージャーの内2名とする。

マッチにふさわしい服装で臨むこと。

13. 参加申込

書類一式を郵送または手交にて申し込んで下さい。（提出書類 1. 参加申込書 2. 男女個票）
また、事務処理を円滑に進める為、申込データにつきましてもメールにて送信お願いいたします。

① 書類提出先 〒041-0844 函館市川原町5番13号 北海道函館工業高等学校
高体連函館支部バドミントン選手権大会事務局 川村 俊輔（宛）
TEL 090-2055-0536

② データ送信先 函館バドミントン協会ホームページより、エクセルファイルをダウンロードし、エクセルファイルの参加申込書を入力して下記アドレスまでファイルを添付してメールの送信をお願いいたします。（原本は、押印のうえ提出してください。）
ファイル名は「R8_高体連参加申込書（〇〇高校）」として下さい。

送信先メールアドレス kawamura@hokkaido-c.ed.jp

③ 申込締切 令和8年5月12日（火）17：00まで必着または手交のこと

14. 参加料

団体参加料として1チーム（男女別）2000円、選手1名につき600円とする。

（団体戦、個人戦ダブルス、シングルスを含んでも選手1名につき600円です。）

※ただし、工業高等専門学校については団体参加料3000円、選手1名につき800円とする。

※上記記載の他に、【別紙1】のとおりシャトル購入代金が必要となります。

15. 組合せ

各校顧問・主将が参加しての組合せ会議を実施いたします。

令和8年5月20日（水）13：30～ 北海道函館工業高等学校 柏ヶ丘ホール（校舎向かい）

16. その他

①競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。（ゼッケン可、縦20cm×横30cm）なお、上衣・下衣とも表記内容については同規定第24条と高体連規定に従うこと。

②全道大会開催日程・場所 【令和8年6月16日（火）～19日（金） 旭川市】

全道大会出場枠は、男女各団体戦3位まで、男女各個人戦複・単4位まで

③従来通り各校先生方に主審をお願いいたしますので、よろしくをお願いいたします。

④コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバックに入れて保管する。ドリンクボトルの床への直置きはできません。

⑤団体戦登録選手の変更については、監督会議までは認めるが、個人戦選手の変更は、一切認めない。